

# JEMAS 2016年9月 セミナー

## ～日本のエネルギー問題解決の方向は？ 今後のエネルギーリソースを考えよう～

この夏の猛暑や異常気象に示されるとおり、地球温暖化問題への対応は緊急の課題となっています。地球温暖化ガス排出削減に関しては昨年末のパリ協定で今後の大きな道筋が示されました。しかし、我々が生きていくためにはエネルギーの使用が必然であり、この問題解決には省エネに加えて次世代エネルギーの実用化も大きなポイントです。

現在、解決すべき課題は残されていますが、次世代エネルギーとしての水素利用は燃料電池やこれを搭載した自動車の開発、水素供給のための水素スタンドの設置等、いろいろな形で実用化が進みつつあります。

一方、自然エネルギー利用については太陽電池、風力発電の設置が進みつつあるものの、色々な解決すべき課題は依然残されています。しかし、自然エネルギー利用の面では地中熱や地下水の熱利用等今後の技術開発により有力なエネルギー資源となる分野の可能性も忘れてはなりません。

JEMASの今回のセミナーでは、今後のエネルギー問題解決にあたり、重要な要因となるポイントに焦点を当て、その強みと解決すべき課題、今後の方向について議論を進めたいと考えています。

9月のセミナーでは地球環境問題の将来を念頭に、上記の分野に取組まれてきた方を講師としてお招きし、新しい視点でのエネルギー問題を主題としたセミナーを企画いたしました。

多数のご参加を歓迎いたします。

日 時： 2016年(平成28年)9月24日(土) 13:30～16:50 (受付開始13:00～)

場 所： 東京大学本郷農学部キャンパス「弥生講堂アネックス、エンゼル研究棟講義室」  
〒113-8657 文京区弥生1-1-1 (最寄り駅 東京メトロ南北線 東大前)  
東大農学部正門を入ってすぐ左の建物です。

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

開会の挨拶及び講演1 「エネルギーに関する現状の課題と将来展望」

JEMAS 理事長・東大客員研究員 小山 富士雄 13:30～14:00

講演2 「新エネルギーとしての水素の魅力と実用化への課題」

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

新エネルギー部 燃料電池・水素グループ主査 横本 克巳 14:00～15:00

休憩

講演3 「地中熱の利用の現状と展望」

かながわ環境カウンセラー協議会理事・横浜支部長

地中熱利用促進協会会員

村井 哲郎 15:15～16:00

講演4 「冷熱資源としての地下水利用」

一般社団法人環境情報科学センター 調査研究室

石丸 泰 16:00～16:30

講師を交えてのディスカッション

16:30～16:50

主 催：NPO法人日本環境管理監査人協会 (JEMAS)

セミナー終了後、懇親会(会費3000円の予定)を行います。多数の参加をお待ちしています。

定 員：30名 (定員になり次第 締め切りとさせていただきます)

参加費：資料代として 会員・学生 500円、一般の方は1000円いただきます。

申し込み先 [jemas@y9.dion.ne.jp](mailto:jemas@y9.dion.ne.jp) [2016 JEMAS 事務局 9月24日セミナー 受付係]